

**YAMAHA**

お は こ  
**十八番**

**ポータサウンド PSS-8**

取扱説明書・保証書



# 1. ご注意

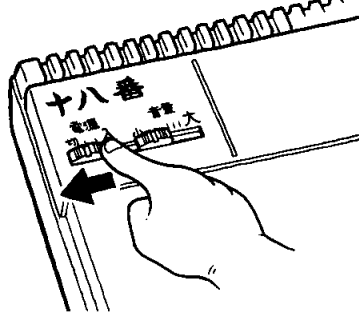
ヤマハポータサウンド  
PSS-8<sup>おはこ</sup>十八番

をお買い求めいただき、  
まことに  
ありがとうございます。

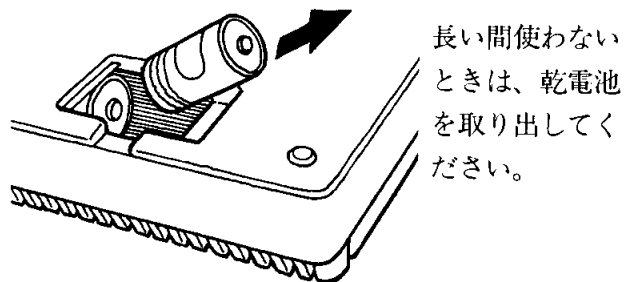
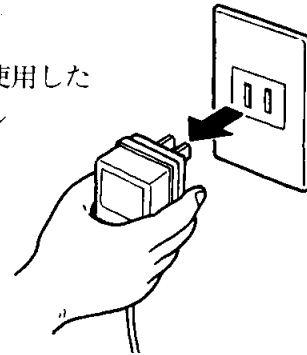
1. ご注意	1
2. 電源のしたく	3
3. 各部の名称 (さくいん)	4
4. さあ！ 弾いてみましょう	5
5. “お手本” の曲を聞く	6
6. リズムに合わせて弾く	7
7. 自動伴奏に合わせて弾く	8
8. おかしいなと思ったら	13
9. 資料	
ヘッドホンで聞く	14
ステレオとつなぐ	14
仕様	14
別売品のご紹介	14

## 使わないときは……

電源スイッチを“切”にしてください。



電源アダプターを使用した場合は、家庭用コンセントから抜いてください。



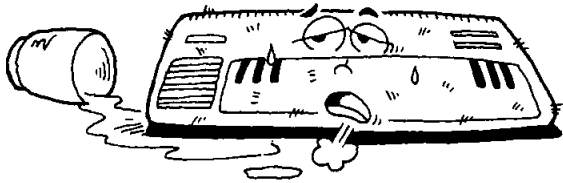
長い間使わないときは、乾電池を取り出してください。

## こんなところには置かないで……

ストーブなど暖房器具の近く、直射日光の当たる場所、日中の車の中など、極端に温度が高くなる場所

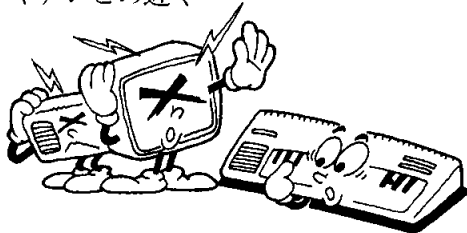


湿気の多いところ、ホコリの多いところ



### こんなところでは使わないで……

ラジオやテレビの近く



ラジオやテレビの近くで使うと、ラジオやテレビ側で雑音が発生することがあります。十分に離してお使いください。

### 乱暴に扱わないで……

落としたり、物をぶつけたり、上に物を置かないでください。傷がついたり、故障の原因となることがあります。

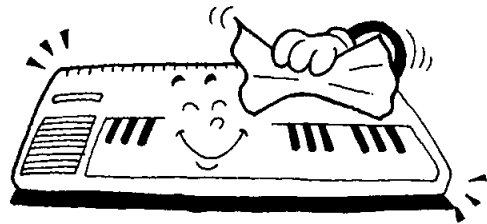


## 音楽を楽しむエチケット

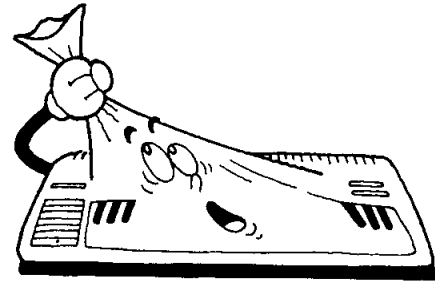
楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。特に、夜間は小さな音でもよく通り、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがありがち

### 美しく保つために……

汚れは、柔らかい布でカラ拭きしてください。また汚れのひどいときは、少し水で湿らせた布で拭いてください。(アルコールやシンナー類は、絶対)に使用しないでください。

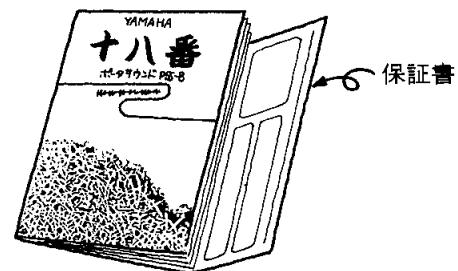


ビニール製品を上に乗らないでください。張り付いてしまうことがあります。



### 保管……

この取扱説明書をお読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。



です。適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使うなど、お互いに心を配り快適な生活環境をまもりましょう。

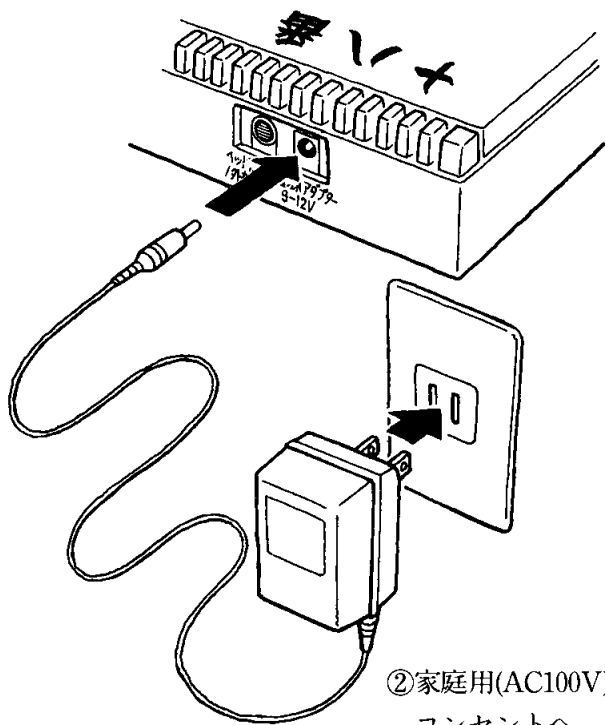
# 2. 電源のしたく

十八番は、乾電池でも家庭用コンセントでも使えます。お使いになる前に、どちらかを選んで準備してください。

## 家庭用コンセントから電源をとる場合

別売の電源アダプター(PA-3またはPA-1B)が必要です。図のように接続してください。

①背面の電源アダプター9-12V端子へ差し込む

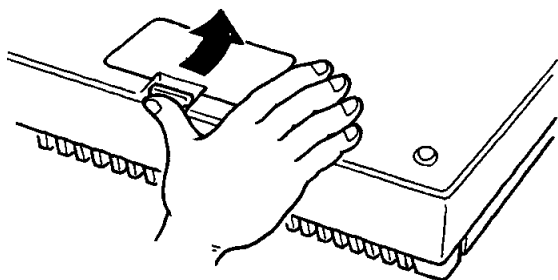


②家庭用(AC100V)コンセントへ差し込む

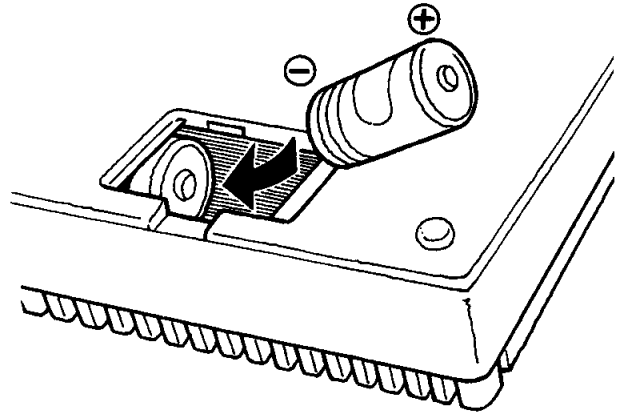
※他の電源アダプターは使わないでください。

## 乾電池を使う場合

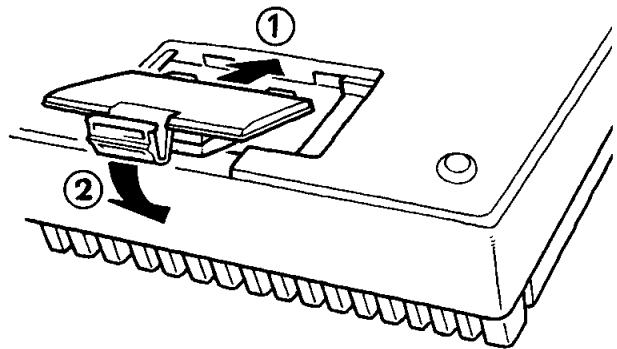
①十八番をうら返し、電池フタをはずします。



②付属の乾電池(単2乾電池)6本を入れます。向きを間違えないように入れてください。



③乾電池を入れたらフタを閉めます。

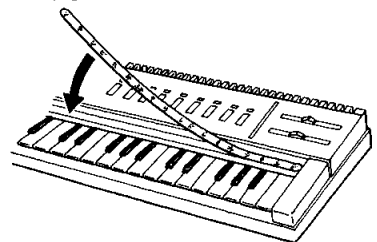


※電池がなくなってくると、ランプが暗くなり、音がとぎれたり出なくなったりします。このようなときは、6本共新しいものと交換してください。お買い求めの際、乾電池は単2乾電池6本とご指定ください。

### どれみシールについて

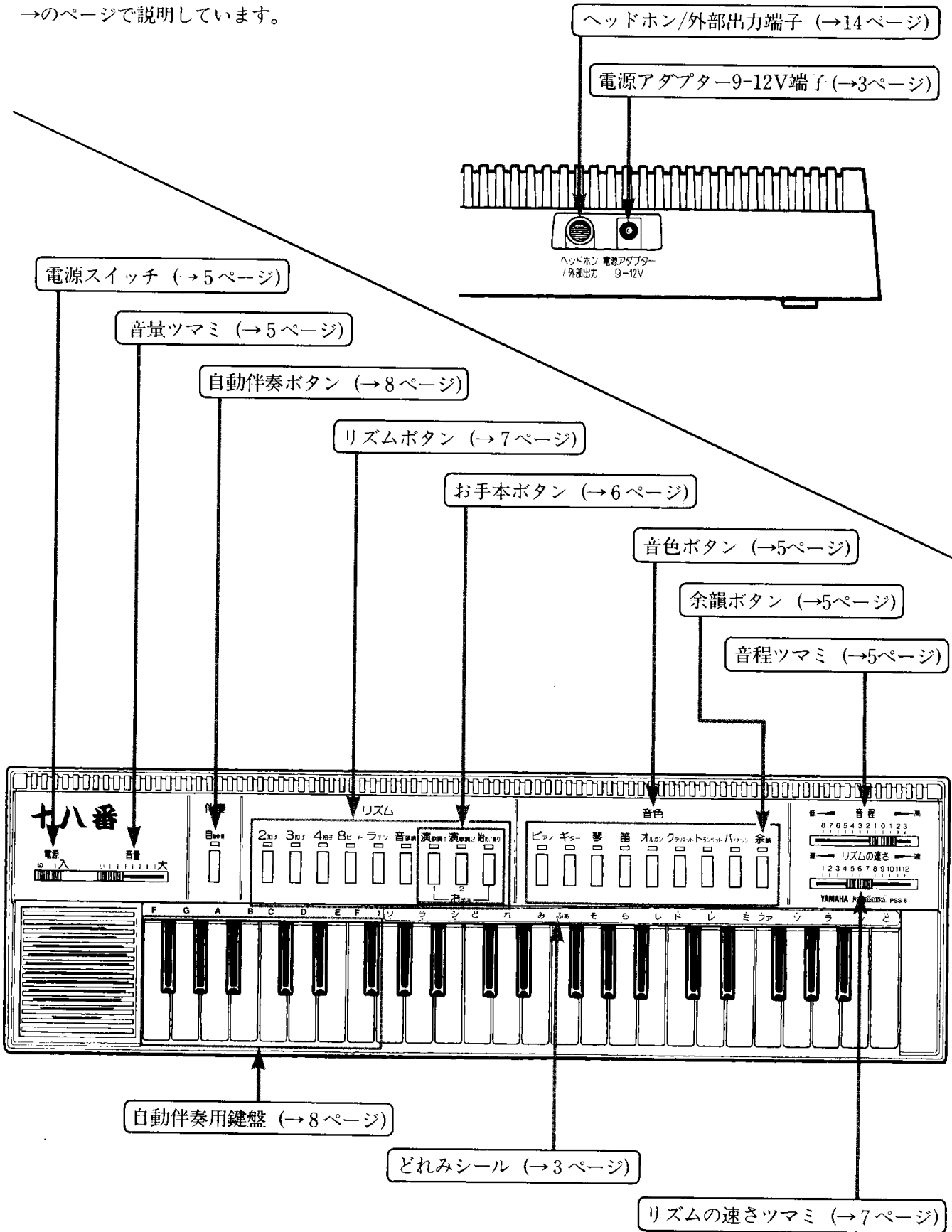
初心者の方には“どれみシール”を貼られることをおすすめします。

“どれみシール”を貼るときは、シール裏側のフィルムをはがしてください。



# 3. 各部の名称 (さくいん)

→のページで説明しています。





# 5. “お手本”の曲を聞く

十八番にはお手本として2種類の曲が入っており、いつでも自由に聞くことができます。曲は次の2曲です。

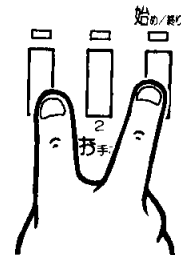
1. バラが咲いた 2. 荒城の月

**1** 3ページの“電源のしたく”をする。

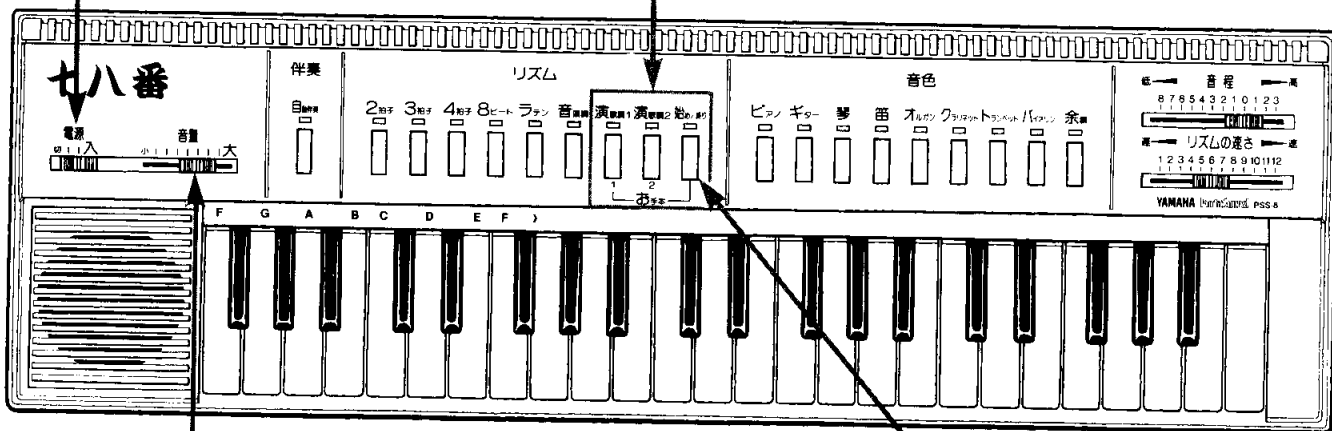
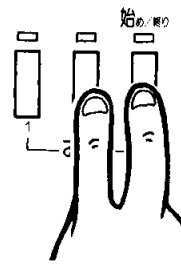
**2** 電源スイッチを“入”にする。

**3** 曲を選ぶ。

“バラが咲いた”を聞くとき  
お手本の1ボタンを押しながら、始め/終りボタンをいっしょに押す。するとすぐに曲が始まります。



“荒城の月”を聞くとき  
お手本の2ボタンを押しながら始め/終りボタンをいっしょに押す。するとすぐに曲が始まります。



**4** 音の大きさを決める。聞いてみて、ちょうどいい大きさにします。

**5** 曲を止めるときは、始め/終りのボタンを押します。

※お手本の曲は、止めるまで何回でも繰り返し鳴ります。

※お手本の曲に合わせて歌うとき、音程つまみで、お手本の曲の音程を自分の声の高さに合わせることができます。音程つまみを0の位置から左にずらして、2の位置にしてみましょう。音程が下がり、ほとんどの方が歌いやすくなるはずです。さらに自分の声の高さに合わせてみましょう。

※お手本の曲の速さを変えることもできます。リズムの速さつまみを左右に動かして、好みの速さにしてみましょう。

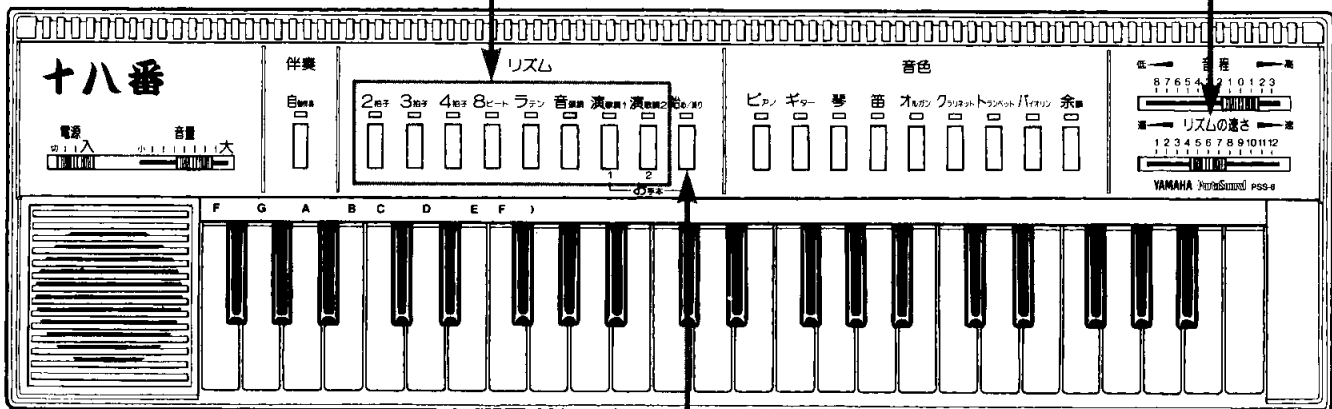
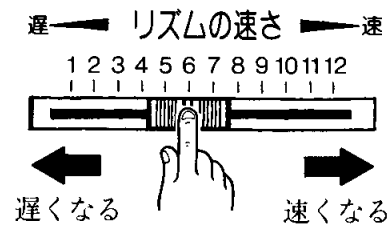
# 6. リズムに合わせて弾く

それでは次にリズムを鳴らし、それに合わせて弾いてみましょう。

**1** リズムを選ぶ。8種類の中から選ぶことができます。

- 2拍子・・・マーチ、行進曲に合います。
- 3拍子・・・ワルツに合います。
- 4拍子・・・ジャズなどの明るい調子に合います。
- 8ビート・・・最近の歌謡曲など、ほとんどの曲に合います。
- ラテン・・・ルンバなどのナツメロに合います。
- 音頭調・・・音頭のリズムです。
- 演歌調・・・演歌に合います。1と2は聞きくらべて、合う方を選んでください。

**3** リズムの速さを決める。弾きやすい速さにしてください。



**2** 始め/終りボタンを押す。するとリズムが鳴りだします。

**4** リズムを止めるときは、始め/終りボタンを押します。

※いろいろなリズムのボタンを押して、最も曲にあったリズムをさがしましょう。



# 7. 自動伴奏に合わせて弾く

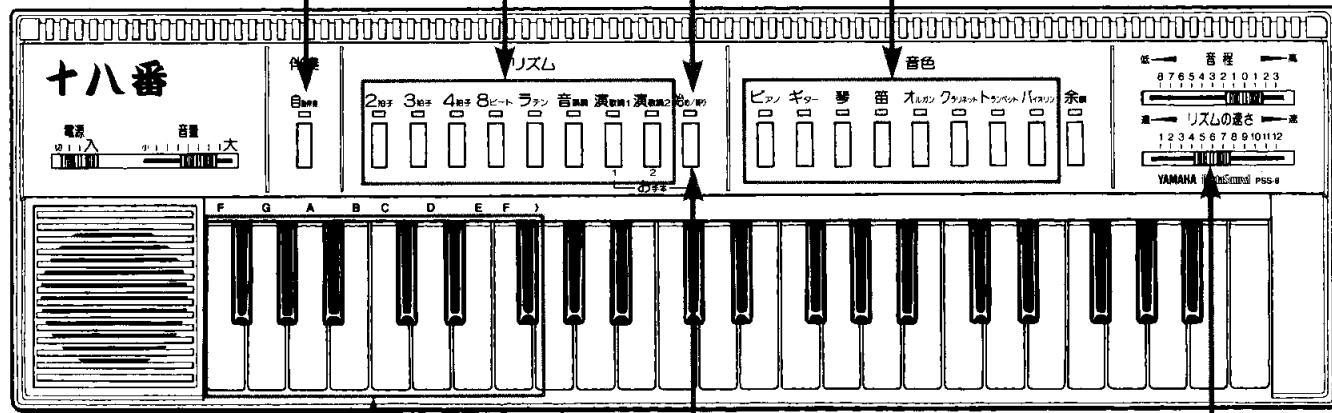
左手で伴奏しながら、右手でメロディを弾いてみましょう。伴奏という、「なんだか大変むつかしそうだな」と思われるかもしれませんが、十八番には自動伴奏という機能が付いていますから、左手で和音名(コード名)の鍵盤を指1本で押さえれば、十八番が伴奏をしてくれます。

**1** 自動伴奏ボタンを押して、自動伴奏ができる状態にする。

**2** 右手で弾くメロディの音色を選ぶ。

**3** リズムを選ぶ。最も曲に合ったリズムを選んでください。

**4** 始め/終りボタンを押して、リズムを鳴らします。



**7** 自動伴奏を止めるときは、始め/終りボタンを押します。

**6** この範囲で和音名(コード名)の鍵盤を押さえる。押さえた瞬間から、リズムによって伴奏が始まります。  
 たとえば、演奏する曲の和音がC→A→F……の順なら、Cの鍵盤→Aの鍵盤→Fの鍵盤……の順に、曲の流れにそって押していきます。  
 ※自動伴奏のときの音色は操作2で選んだ音色とは関係ありません。自動伴奏用の音色で鳴ります。

**5** リズムの速さを決める。弾きやすい速さにしてください。

※自動伴奏用鍵盤のところに書いてあるF、G、A、……などのローマ字はコードと呼ばれ、和音を示しています。

一般的に和音名（コード名）は楽譜に次のように書かれています。

(例)

これらが和音名（コード名）

（読みかた）

### 左手伴奏のしかた（自動伴奏時の左手の押さえ方）

#### C、Fなど大文字だけのとき

大文字だけで書かれた和音をメジャーコードといい、明るい調子になります。メジャーコードのときは、大文字で示された鍵盤を指1本で押さえるだけです。たとえば、楽譜にCと書かれていたときはCの鍵盤を押さえます。

和音名（コード名）	F	G	A	B	C	D	E	F
出てくる和音	(ファラド)	(ワシレ)	(ミラド)	(シレファ)	(ドミン)	(レファラ)	(ミソシ)	(ファラド)

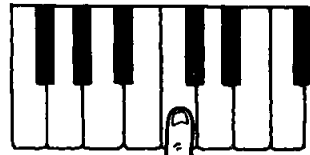
Am、Dmなど（大文字に）小文字のmがついているとき

小文字のmがついた和音をマイナーコードといい、もの悲しい調子になります。マイナーコードのときは、大文字で示された鍵盤の他に、その左隣の黒鍵を同時に押します。

G<sub>7</sub>、D<sub>7</sub>など数字の7がついているとき

数字の7がついた和音をセブンスコードといい、曲によっては響きを変えるために使うときがあります。セブンスコードのときは、大文字で示された鍵盤の他に、その左隣の白鍵を同時に押します。

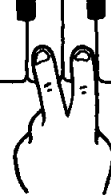
C（メジャーコード）のときは……



Cm（マイナーコード）のときは……



C<sub>7</sub>（セブンスコード）のときは……



メジャーコードで押した鍵盤の左側の黒鍵も同時に押す

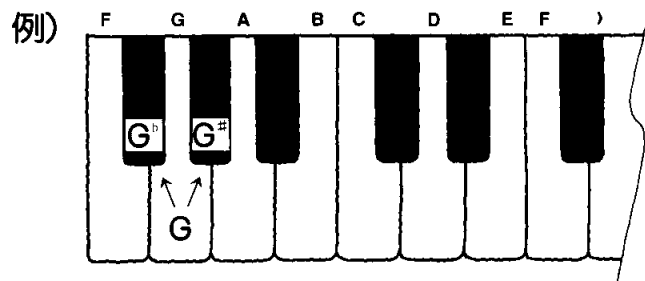
メジャーコードで押した鍵盤の左側の白鍵も同時に押す

Cm<sub>7</sub>（マイナーセブンスコード）のときは……



メジャーコードで押した鍵盤の左側の白鍵と黒鍵も同時に押す

C#やG $\flat$ など、#や $\flat$ の記号がついているとき  
 #（シャープ）が付いていたらローマ字で示した鍵盤  
 の右上の黒鍵、 $\flat$ （フラット）が付いていたら左上の  
 黒鍵を押さえます。



### メジャーコード

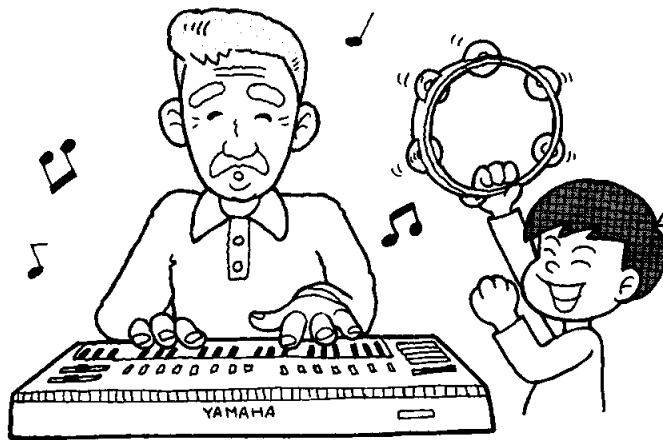
その和音名の鍵盤を押します。

C	
C $\sharp$ /D $\flat$	
D	
D $\sharp$ /E $\flat$	
E	
F	
F $\sharp$ /G $\flat$	
G	
G $\sharp$ /A $\flat$	
A	
A $\sharp$ /B $\flat$	
B	

### マイナーコード

その和音名の鍵盤と、左の黒鍵を同時に  
 押します。

Cm	
C $\sharp$ m/D $\flat$ m	
Dm	
D $\sharp$ m/E $\flat$ m	
Em	
Fm	
F $\sharp$ m/G $\flat$ m	
Gm	
G $\sharp$ m/A $\flat$ m	
Am	
A $\sharp$ m/B $\flat$ m	
Bm	



## セブンス・コード

その和音名の鍵盤と、左の白鍵を同時に押します。

C <sub>7</sub>	
C <sup>♯</sup> <sub>7</sub> /D <sup>b</sup> <sub>7</sub>	
D <sub>7</sub>	
D <sup>♯</sup> <sub>7</sub> /E <sup>b</sup> <sub>7</sub>	
E <sub>7</sub>	
F <sub>7</sub>	
F <sup>♯</sup> <sub>7</sub> /G <sup>b</sup> <sub>7</sub>	
G <sub>7</sub>	
G <sup>♯</sup> <sub>7</sub> /A <sup>b</sup> <sub>7</sub>	
A <sub>7</sub>	
A <sup>♯</sup> <sub>7</sub> /B <sup>b</sup> <sub>7</sub>	
B <sub>7</sub>	

## マイナーセブンス・コード

その和音名の鍵盤と、左の黒鍵と白鍵を同時に押します。

C <sub>m7</sub>	
C <sup>♯</sup> <sub>m7</sub> /D <sup>b</sup> <sub>m7</sub>	
D <sub>m7</sub>	
D <sup>♯</sup> <sub>m7</sub> /E <sup>b</sup> <sub>m7</sub>	
E <sub>m7</sub>	
F <sub>m7</sub>	
F <sup>♯</sup> <sub>m7</sub> /G <sup>b</sup> <sub>m7</sub>	
G <sub>m7</sub>	
G <sup>♯</sup> <sub>m7</sub> /A <sup>b</sup> <sub>m7</sub>	
A <sub>m7</sub>	
A <sup>♯</sup> <sub>m7</sub> /B <sup>b</sup> <sub>m7</sub>	
B <sub>m7</sub>	

# 8. おかしいなと思ったら

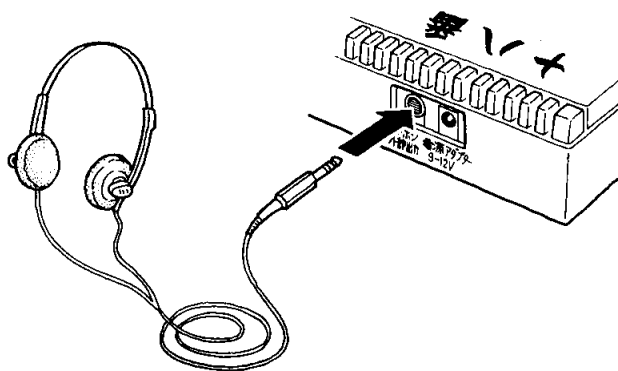
おかしいな?と思ったら、この表を見てください。

現象	原因	解決法
電源スイッチを“入”または“切”にしたとき、“プツ”と音がする。	電気が流れたため	ご心配ありません。
音が出ない。	音量ツマミが下がっている。	音量ツマミを“大”の方にうごかしてください。
音色ボタンで選んだ音色と違う音が出る。	自動伴奏ボタンを押した状態になっている。	自動伴奏ボタンを押したときは、自動伴奏用鍵盤は伴奏用の音色で鳴ります。
同時に押さえた鍵盤の数だけ、音が出ない。	同時に鳴らせる音数には制限があります。(リズムや自動伴奏を鳴らすか、鳴らさないかで音数が変わります。)	制限数以上の音は、前の音を消して後の音を鳴らすしくみです。
リズムの音が出ない。	始め/終りボタンを押していない。	始め/終りボタンを押してください。
自動伴奏の音が出ない。	始め/終りボタンを押していない。	始め/終りボタンを押してください。
	自動伴奏ボタンを押していない。	自動伴奏ボタンを押してください。
	まだ自動伴奏用鍵盤を押さえていない。	押した瞬間から、和音とベース音が加わります。
自動伴奏用鍵盤を押しても、コード(和音)がうまく変わっていかない。	前の鍵盤を離さずに、次の鍵盤を押している。	コード(和音)を変えるときは、いったん鍵盤から指を離すようにしてください。
音がとぎれとぎれに出たり、突然出なくなる。	乾電池が寿命のため。	6本とも新しいものと交換してください。
電源スイッチを“入”にしても、電源が入らない。	乾電池が寿命のため。	6本とも新しいものと交換してください。
	電源アダプターのコードが外れている。	しっかりと接続してください。

# 9. 資料

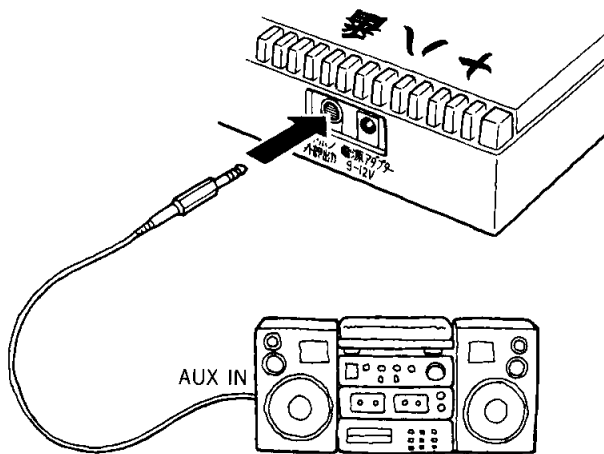
## ヘッドホンで聞く

十八番背面のヘッドホン/外部出力端子にヘッドホンを接続すると、スピーカーからは音が出なくなり、ヘッドホンだけで聞けるようになりますから、夜間でも周囲に迷惑をかけることはありません。



## ステレオとつなぐ

ステレオセットをお持ちの場合は、十八番背面のヘッドホン/外部出力端子とステレオセットを接続することにより、さらに大きな音が出せるようになります。



ステレオと接続するときには、十八番の音量つまみは“小”と“大”の真ん中よりも、やや“大”よりにして、ステレオの音量つまみで音の大きさを調節してください。

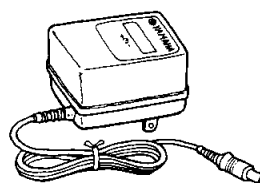
## 仕様

- 鍵盤……………ミニ鍵盤44鍵 (F1~C5)
- 同時発音数……………最大9音(リズム、自動伴奏停止時)

	基本	+リズム	+自動伴奏	+リズム+自動伴奏
最大発音数	9音	6音	5音	2音

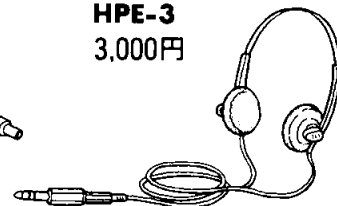
- 音色……………ピアノ、ギター、琴、笛、オルガン、クラリネット、トランペット、バイオリン、計8音色
  - 効果……………余韻ボタン
  - リズム……………2拍子、3拍子、4拍子、8ビート、ラテン、音頭調、演歌調1、演歌調2、計8種類
  - リズムコントロール 始め/終りボタン
  - 音程コントロール ……12段階 (+3半音~-8半音)
  - リズムの速さ……………12段階 (♩=40~♩=200)
  - 音量コントロール ……音量つまみ
  - 自動伴奏……………自動伴奏ボタン (リズム音、和音、ベース音)
  - お手本……………1.バラカ咲いた 2.荒城の月
  - 付属端子……………ヘッドホン/外部出力端子、電源アダプター9-12V端子
  - メインアンプ……………2W
  - スピーカー……………8cm(4Ω)
  - 定格電源……………DC 9V (単2乾電池6本、電源アダプターPA-3、PA-1B)
  - 電池寿命……………10時間以上
  - 寸法 (幅×奥行き×高さ)……………629mm×192mm×56mm
  - 重量……………1.8kg (乾電池含まず)
  - 外装材質……………スチロール樹脂
  - 付属品……………単2乾電池6本、どれみシール
- ※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

## 別売品のご紹介



- 電源アダプター  
**PA-3**  
2,000円

- ヘッドホン  
**HPE-3**  
3,000円



- ソフトケース  
**SCC-21**  
3,000円

# アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へお申し付けください。

●本機の保証は、保証書によりご購入から満1年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。

(日本国内のみ有効)

●保証期間の1年を過ぎても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店か下記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。

## ■お買い上げ店による修理調整

故障の場合は、直接お買い上げ店にお持ち込みください。責任を持って修理調整をいたします。

## ■サービスをご依頼される前に

ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず本書の“おかしいなと思ったら”の項をいま一度お読み頂き、お確かめください。(ご依頼をお受けして点検いたしますと、故障でない場合でも点検代を申し受けますのでご注意ください。)

## ■サービスのご依頼

サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号などをハッキリお知らせください。またお勤めで昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならぬようなときにお客さまにご迷惑をおかけしないですみます。)

## YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

東京電音サービスセンター	〒211 川崎市中原区木月1184 TEL. 044-434-3100
新潟電音サービスステーション	〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーホールビル2F TEL. 025-243-4321
大阪電音サービスセンター	〒565 吹田市新芦屋1-16 千里丘センター内 TEL. 06-877-5262
四国電音サービスステーション	〒760 高松市丸亀町8-7 ヤマハ髙松高松店内 TEL. 0878-51-7777、22-3045
名古屋電音サービスセンター	〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ㈱名古屋流通センター TEL. 052-652-2230
九州電音サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092-472-2134
北海道電音サービスセンター	〒064 札幌市中央区南十条西1-4 ヤマハセンター TEL. 011-513-5036
仙台電音サービスセンター	〒983 仙台市卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F TEL. 022-236-0249
広島電音サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39 TEL. 082-874-3787
浜松電音サービスセンター	〒435 浜松市上西町911 ヤマハ㈱宮竹工場内 TEL. 0534-65-6711

(本社) 〒435 浜松市上西町911  
電音サービス部 TEL. 0534-65-1158

※住所および電話番号は変更になる場合があります。

**YAMAHA**  
YAMAHA CORPORATION

ヤマハ株式会社

本 社

ポータブル楽器事業部/〒430 浜松市中沢町10-1  
TEL. 0534-60-3271

東京営業所/〒104 東京都中央区銀座7-9-18パールビル  
TEL. 03-572-3130

大阪営業所/〒542 大阪市南区南船場3-12-9 心斎橋プラザビル東館  
TEL. 06-252-7491

名古屋営業所/〒460 名古屋市中区錦1-18-28  
TEL. 052-201-5150

九州営業所/〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4  
TEL. 092-472-2152

北海道営業所/〒064 札幌市中央区南十条西1-4 ヤマハセンター  
TEL. 011-512-6113

仙台営業所/〒980 仙台市大町2-2-10 住友生命仙台青葉通ビル  
TEL. 022-222-6141

広島営業所/〒730 広島市中区紙屋町1-1-18  
TEL. 082-244-3749

YAMAHA feelin' club



T4960693007020